

平成 29 年度 第 5 理事会議事録

開催日：平成 29 年 12 月 2 日（土）

時 間：13：00 ～ 14：30

場 所：兵臨技 研修センター

出席者：中町、松田、井垣、佐藤、竹川、綿貫、鳥居、内川、小西、藤原、中島、池本、
矢野、中山監事、春藤監事

欠席者：真田、山中、渡辺、坂本、澁谷、住ノ江、富永参与

- ・ 現在の理事数 19 名
- ・ 理事 13 名の出席により会議は有効裡に開催された。
- ・ 議事録署名人の選出：中町祐司、中山監事を選出した。

議題

I 会長報告と審議（報告者：中町会長）

【報告】

1. 共用基準範囲に関する医師会への依頼について、進行状況を県医師会精度管理担当松本理事に確認中
2. 会員勧誘に関する依頼を県医師会に提出予定

【審議】

1. 自民党兵庫県支部連合会と友好団体（兵臨技）との意見交換において
→ エコーの実習研修に助成金をもらえそうなため、綿貫学術部長を中心に、エコー勉強会の企画を試みる。
2. 平成 29 年度兵庫県がん診療連携協議会検査セミナーのスタッフについて
→ 中町会長、真田副会長、綿貫学術部長、坂本公益部長

II 部局報告と審議

<事務局>（報告者：中町会長）

【報告事項】

1. 平成 29 年度第 4 回輸血検査研修会の案内→HP アップ（10/12）
2. 第 37 回日衛協近畿支部臨床検査大会（11/13）→中町会長
3. 平成 29 年度日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第 54 回）「若手技師における Live@症例検討会」→一斉メール、HP アップ（10/21）
4. 日臨技 創立 65 周年記念会誌→事務所
5. 第 57 回近畿公衆衛生学会の演題募集について、第 76 回日本公衆衛生学会における演題発表者に対する助成等について→HP アップ（10/27）
6. 東播磨圏域新型インフルエンザ対策訓練 加古川中央市民病院（12/9）→山中
→県医学学会準備のため欠席
7. 日臨技より会費の送金と生涯教育推進研修会助成金の送金について

8. 医療安全推進週間広報について→HP アップ (11/1)
 常務理事会承認 (11/3)
9. 神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラムの案内→HP アップ (11/7)
 一斉メール
10. 日臨技より[サイボウズ Live]グループ「医療現場における職能向上のための育成事業」への招待→登録
11. 事務所年末年始について (12/29～1/3)
12. 平成 30 年度 兵庫県放射線技師会 賀詞交歓会 (1/12)→中町
13. 第 1 回医療・介護連携による終末期対応向上研修会(11/23) →HP アップ (11/15)
14. 第 67 回日本医学検査学会演題募集の締め切り延長についての案内→HP アップ(11/21)
15. 2018 年資格認定試験案内 (日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院共催)
 二級臨床検査士資格認定試験、緊急臨床検査士資格認定試験
 遺伝子分析科学認定士認定試験 (日本遺伝子分析科学同学院・遺伝子分析科学制度審議会)
 →HP アップ (11/28)、定期発送
16. 兵庫県医師会新年祝賀会 (1/11)→中町
17. 平成 29 年度兵庫県公衆衛生協会中央研究会兼総会の開催案内→事務所カウンター
18. 兵庫県歯科衛生士会 健康公開講座開催案内→事務所カウンター

【審議事項】

1. 日臨技より各賞受賞候補者の推薦依頼について
 学術奨励賞 対象：医学検査に投稿した論文 締め切り：2/9
 → 綿貫部長から班長に問い合わせてもらおう。
 永年職務奨励賞
 → 対象者が事務所に届いている。(日臨技推薦)
2. 事務員寸志について
 → 例年通りに行う (反対 0)。

<総務部> (報告者：佐藤総務部長)

【報告事項】

1. 会員数、施設数

	平成29年度(2017)						
	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	入会	兵臨技のみ	入金済 (うち送金待)	免除	未入金
平成26年度末	1541						
平成27年度末	2204			526	2170(0)	18	16
平成28年度末	2258						
7月28日	2302	2159	143	453	2193(8)	24	85
10月1日	2305	2146	159	439	2246(3)	26	33
11月29日	2316	2143	173	438	2258(2)	30	28

	施設数		会員数	
	平成29年	平成29年	平成29年	平成29年
	10月1日	11月29日	10月1日	11月29日
神戸地区	133	133	924	931
阪神地区	59	59	482	483
丹但地区	16	16	104	104
東播地区	49	49	410	412
西播地区	46	46	381	380
その他	0	0	4	6
合計	303	303	2302	2305

2. メディカルオンライン著作権許諾サービス開始

【審議事項】

1. 新春セミナーと新年交流会について

開催日時：平成30年1月6日（土）13時

開催場所：三ノ宮研修センター

Cタイプ（天井高）10F（1005号室）新年交流会用 16時～18時

Bタイプ（156名）8F（805号室）講演会 12時～17時

Sタイプ 4F（405号室）講師控室 12時～16時

1) 研修室の配置 250名（椅子のみ）、156名（机3名掛）、104名（机2名掛）

→ 机3名掛けで配置する（反対0）。

2) 新年交流会 見積もり、メニュー、配置、進行表

→ 例年と同様に行う。見積もりをとり、共益の会員の資質向上事業として調整してみる。

2. 未入会者の入会促進について

医師会長・事務長と協議（内川）。兵臨技から要請文を医師会へ提出し理事会審議をお願いする。医師会理事会で承認を得られれば、県医師会加入施設へ送付してもらう。

県医師会への依頼文

→ 承認された（反対0）。

入会促進案内文

→ HPと保険について加筆する。

3. 第1回役員候補者選出委員会開催（12/2 11時より）選挙の告知日とする。

委員 土井真弓（川崎病院）

大西且訓（近畿中央病院）

鳥井睦美（日高医療センター）

笹野隆生（明石医療センター）

島田一彦（兵庫県臨床検査研究所）

同席：中町会長、佐藤総務部長

委員長：島田一彦、副委員長：土井真弓に決定した。

12月定期発送する。

→ 承認された（反対0）。

4. 臨時総会の日程について

→ 平成30年3月21日（水・祝）13：00～

研修会 時間：14：00～

テーマ：診療報酬について

講師：シスメックスかSRL 中町会長に一任する。

予算委員会：平成30年1月24日（水）18：00～

理事会：平成30年2月4日（日）10：00～

5. 次年度のHYOGO JOURNALの部数について

→ 例年通り2000部とする（反対0）。

6. 11月の入退会者について

→ 入会者7名、退会者4名について承認された（反対0）。

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

【報告事項】

1. 広告状況について（12/1 現在）
2. 予算管理月報（11/30 現在）
3. G表について（11/30 現在）

【審議事項】

なし。

<渉外部>

【報告事項】

なし。

【審議事項】

なし。

[組織部]（報告者：松田副会長）

【報告事項】

1. 平成29年8月5日（土）

阪神神戸地区合同施設責任者・連絡者会議 兵臨技研修センター 13：30～14：30

平成29年度新入会員研修会 兵臨技研修センター 15：00～17：30

平成29年度施設交流会（新入会員歓迎会）縁 18：30～20：30

2. 平成29年度 第4回西播地区研修会

日時：平成 29 年 11 月 5 日（日）10：00～13：00

場所：太子町立 あすかホール 2F 研修室

3. 平成 29 年度 第 3 回西播地区連絡者会議

日時：平成 29 年 11 月 15 日（水）18：30～

場所：太子町あすかホール 会議室

内容：第 8 回医療公開講座について（持ち越し議題）

第 5 回・6 回西播地区研修会について

4. 第 2 回東播地区ナイトセミナー

日時：平成 29 年 11 月 10 日 18：30～

場所：北播磨総合医療センター 大会議室

内容：自己免疫疾患と抗核抗体

【審議事項】

1. 平成 29 年度 第 5 回西播地区研修会

日時：平成 30 年 1 月 24 日（水）19：00～20：30

場所：病院研修室（予定）

内容：1. 「外来採血室 あるある話し ～当院での対応法～」

姫路赤十字病院 松井 隆先生

2. 「医療現場での接遇&マナーについて考える ～当院での取り組み

患者様・ご家族そして職員が HAPPY に～」

赤穂中央病院 桶口 美香子技師長

→ 承認された（反対 0）。

2. 第 39 回 丹但地区研修会 打ち合わせ

日時：平成 30 年 2 月 24 日（土）14：00～

場所：公立八鹿病院 技師室

養父市八鹿町八鹿 1878-1 Tel 079-662-5555

内容：第 39 回丹但地区研修会 打ち合わせ

→ 承認された（反対 0）。

<広報部>（報告者：鳥居広報部長）

【報告事項】

1. ホームページ（HP）に新規および更新掲載した（H29/11/1-11/30）。

① 技師会関係

・平成 29 年度 兵庫県臨床検査精度管理調査試料発送について（案内）

・第 23 回兵庫県医学検査会プログラム（案内）

・第 67 回日本医学検査学会 一般演題応募期間延長について（案内とお願い）

・HYOGO ニュース・行事予定表（12 月号）

・「会員施設実態調査」並びに「会員意識調査」実施への協力について（周知のお願い）

② 関係団体

・医療安全推進週間広報について（依頼）

- ・神戸大学・兵庫県連携事業 神戸大学エキスパートメディカルスタッフ（がん医療）育成プログラム平成29年度（第8期生）募集要項（案内）
 - ・神戸臨床検査セミナー（案内）
 - ・平成29年度 第1回医療・介護連携による終末期対応向上研修会（案内）
 - ・2018年（第105回）二級臨床検査士資格認定試験について（案内）
 - ・2018年（第40回）緊急臨床検査士資格認定試験について（案内）
 - ・2018年（第12回初級・第7回一級）遺伝子分析科学認定士認定試験について（案内）
2. HYOGO ニュース 12月号編集委員会を開催した（H29/11/13）。

【審議事項】

1. HYOGO JOURNAL 新春号について（お願い）

理事の方々は、新年の挨拶、事業活動報告等の原稿執筆および各地区研究発表会抄録のご準備をお願いする（添付参考資料参照）。原稿締切は平成30年1月20日（金）。

<学術部>（報告者：綿貫学術部長）

【報告事項】

なし。

【審議事項】

第23回兵庫県医学検査学会について

準備：12/9（土）13：00 集合

→ ランチョンの弁当代は企業から兵臨技に支払い、兵臨技から業者に支払う。

<精度管理事業部>（報告者：内川理事）

【報告事項】

1. 試料作成および発送作業費

- ・8/12（日）一般班6名日当：3,000円×6名＝18,000円 交通費：計11,620円
 - ・10/12（木）微生物班6名日当：3,000円×6名＝18,000円 交通費：計10,280円
 - ・11/2（土）化学班1名 日当：3,000円×1名＝3,000円 交通費：計0円
 - ・11/2（土）病理班2名 日当：3,000円×2名＝6,000円 交通費：計0円
 - ・11/4（土）輸血班5名 日当：3,000円×5名＝15,000円 交通費：計6,260円
 - ・11/5（日）参加者37名日当：3,000円×37名＝111,000円 交通費：計51,080円
- 合計 250,240円

2. 資料の再送付について

- ・検体が凍結 → 血液（B1）、凝固（C1, C2）試料を再送付
 - ・試料を溢す → 免疫（S1, S2）試料を再送付
 - ・溶解を間違った → HbA1c（A4, A5）試料を再送付
 - ・病理ブロック、標本の紛失 → ブロック、標本2枚を再送付
- 保存状態不良については送料無料。

試料紛失等の施設側要因によるものについての再送付は今後検討する。

3. 参加費の納付状況

参加 132 施設 未納 32 施設 (11 月 29 日現在) ※納付期限 29 年 10 月 31 日 (火)

4. 平成 29 年度兵庫県精度管理調査検討会について

日時：平成 30 年 3 月 10 日 (土) 15:00~17:30

場所：兵庫県医師会館

内容：内川 (概要)、芝原 (化学)、藤原 (微生物)

講師は山本慶和先生 (天理医療大学)

※参加案内は、県医師会より精度管理調査参加施設に送付

【審議事項】

なし。

<公益事業部> (報告者：池本理事)

【報告事項】

1. 平成 29 年度 兵庫県 健康福祉まつり

日時：平成 29 年 10 月 28 日 (土) ~29 日 (日) 10:00~16:00

場所：播磨科学公園都市芝生広場 (赤穂郡上郡町光都)

【審議事項】

平成 29 年度 高校生向け HIV・STI 予防 講演会の実施について

日時：平成 30 年 1 月 15 日 (月) 13:20~15:00

会場：玉田学園 神戸常盤女子高等学校

講師：原田 佳世子 先生 (兵庫医科大学 産科婦人科学教室 講師)

資料：事業計画書、予算案

→ 承認された (反対 0)。

<その他>

【報告事項】

1. 平成 30 年 2 月 10 日 10:00~ 東播地区施設責任者連絡者会議を開催する。

場所：加古川中央市民病院

2. 平成 29 年度初級・職能開発講習会について 12/3 開催

参加者の協力、ありがとうございました。

【審議事項】

1. 県議会の高橋県会議員の副議長就任祝賀会に祝電を送ることについて (中町会長)

→ 承認された (反対 0)。

2. 精度管理試料の送付について

→ 今年度は佐川急便であるが、次年度料金が上がる可能性がある。

生血液の送付については問題があり、運輸会社により、扱いが異なるため、次年度の送付会社については検討を要する。